平成 24 年 7 月 13 日

各　位

会 社 名　ネ　オ　ス　株　式　会　社
代表者名　代表取締役社長　池　田　昌　史
（コード番号：３６２７　東証第１部）
問合せ先　取締役兼執行役員
企画部長　中　野　隆　司
（TEL．03－5209－1590）

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

今般、特別損失が発生しましたのでお知らせいたします。この結果、平成 24 年４月９日に公表いたしました平成 25 年２月期（平成 24 年３月１日～平成 25 年２月 28 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 25 年２月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年３月１日～平成 25 年２月 28 日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	6,650	600	600	235	3,053　18
今回修正予想（B）	6,650	600	600	30	386　48
増減額（B－A）	0	0	0	△205	△2,666　70
増減率（%）	0.0	0.0	0.0	△87.2	△87.3

2. 修正の理由

今回発生した特別損失の計上（下記「3. 特別損失の発生について」参照）は、平成 24 年４月９日に公表いたしました通期連結業績予想に織り込んでおりませんでした。本特別損失の発生により、当期純利益の業績予想を修正いたします。なお、売上高、営業利益、経常利益につきましては当初発表の予想数値と変更ありません。

3. 特別損失の発生について

当社は、携帯電話市場の急激な構造変化に速やかに対応するべく、平成 24 年６月１日付けで実施した子会社カタリスト・モバイル株式会社の吸収合併及び新体制構築に合わせた商号変更、同７月 13 日付けで発表い

たしました、子会社メディアキュート株式会社の解散及び同社事業のネオス株式会社への一本化等、スマートフォン時代に対応するための、グループ経営体制の一新を急速に推進しております。
　今般、本体制構築にあたって生ずる、合併・商号変更に関わる費用及び子会社のソフトウェア資産の見直しによる減損に加え、フィーチャーフォン事業の急激な悪化に対応した関連ソフトウェア資産の減損処理等を抜本的に行うことといたしました。この結果、個別財務諸表において減損損失 181 百万円、連結財務諸表において減損損失として 347 百万円、合併関連費用等で 33 百万円、当第 1 四半期連結累計期間において合計 381 百万円の特別損失を計上いたしました。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上